

<英文法超基礎⑨> Lv.★★★★☆ 関係詞③(L70,71)

① 関係代名詞と前置詞

(a) This is the woman (who(m)/that) I spoke of yesterday.
 → 先行詞が人の関係代名詞 目的格

関係代名詞が (1.) にあたる場合には、改まった文体
 では (2.)・(3.) の形で表せる!

先行詞 = ㊶

先行詞 = ㊶以外

(a) This is the woman **of whom** I spoke yesterday.
 「こちらは私が昨日話した女性です」

(b) This is the house (which/that) Tom lives in. ← 不完全な文
 This is the house **in which** Tom lives. ← 完全な文
 「こちらがトムの住んでいる家です」

<前置詞+関係代名詞の注意点>

- ① <前置詞+関係代名詞> の場合、関係代名詞は (4.)!
- ② 関係代名詞の (5.) はこの形では使えない!
- ③ 先行詞が ㊶ の場合は (6.) を使い、who は不可!

② 名詞+前置詞+関係代名詞

- ① (7.) などの不定代名詞の後ろに
 (8.) をセットにして節のアタマに置いて、「9. 」
 「10. 」などの意味を表す!

(例) He lent me two books, **neither of which** I've read yet.
 ← He lent me two books. I've read neither of them yet.
 「彼は私に本を2冊貸してくれたが、私はまだそのどちらも読んでいない」
 → **neither of which/whom**: 「11. 」は頻出! 後でやりす!
 ☆ この形は常に関係詞節の前に (12.) を置く! ← 非制限用法で用いる

② (13.) = whose + 名詞
 I bought a house **whose roof** is red. 「私は屋根が赤い家を買った」
 = I bought a house **the roof of which** is red.

③ 関係代名詞 what の用法

関係代名詞 what は、who, which, that と異なり、それ自体の中に先行詞を含んでいる関係代名詞 [≡ 14.] で「15. 」

の意味の名詞節を導く!

→ 文中で (16.)、(17.) の役割をする。

(例1) <What you need (now)> is a good sleep. 「今あなたに必要なのはぐすり寝ることだ」
 (S & O) S V (C) (V) (C)

(例2) I don't understand <what you say>. 「私にはあなたの言うことがわかりません」
 (S) (V) (O & O) S V (C)

(例3) This is just <what I wanted>. 「これはちょうど欲しいと思っていたものです」
 (S) (V) (C & O) S V (C)

(例4) There is some truth in <what he says>. 「彼が言うことにも一理ある」
 (V) (S) (前)の(O & O) S V (C)

< what と接続詞 that >

(a) I don't remember (1) he said.

(b) I don't remember (2) he said such a thing.

→ (a) ①の後ろに "said" の O が欠けた不完全な文 → (18.) が入る!

(b) ②の後ろに "he said such a thing" と完全な文 → (19.) が入る!

(a) 「私は彼が言ったことを覚えていない」 → 「彼が言った (20.)」を表す

(b) 「私は彼がそんなことを言ったということ覚えていない」 → 「彼が言ったという (21.)」を表す

④ what + S + be 動詞の形

① (22.): 「23. 」

He has made me <what I am>. 「彼が私を現在の私にした」
 (S) (O) (O) (C & C) S V (C) → 「彼のおかげで今日の私がある」

② (24.): 「25. 」

He isn't what he was ten years ago. 「彼は10年前の彼ではない」
 [he used to be]